

日本福音主義神学会 中部部会

2013年度 秋季研究発表会

日時：2013年11月11日（月） 午後1時～3時

会場：金山キリスト教会（金山クリスチャンセンター1階）

愛知県名古屋市中区金山2-1-3（市民会館北交差点そば）
電話（052）331-4058

ご挨拶

主にあって会員諸兄姉と皆様にご挨拶を申し上げます。

さて、この秋も福音主義神学会中部部会恒例の研究発表会を下記のテーマで開催いたします。多数のご参加をいただき、この営みを盛り上げてくださるようお待ちしております。

会員以外の方も参加を歓迎いたします。ご友人たちにご案内ください。

日本福音主義神学会中部部会理事会

主題：「エイレナイオスの聖霊理解の一側面」

－『異端反駁』第4巻における「知恵」としての聖霊の働き－

中部部会では春は外部より講師をお迎えして公開講演会を、秋には会員の中より日頃の研鑽を分かち合っていていただく研究発表会を行っています。

今回はこの地区で牧会しつつ、教父研究に励む若き研究者からその学びの一端を分かち合っていていただくことになりました。

発表者のプロフィール

大庭貴宣

1978年東京生まれ。東京基督教大学、キリスト聖書神学校卒業。その後、南山大学大学院博士前期課程において、「アウグスティヌスのペラギウス主義反駁説教」の研究により修士号取得（キリスト教思想）。現在、南山大学大学院博士後期課程在学中。また日本長老教会北四日市キリスト教会にて牧師として働く傍ら、キリスト聖書神学校の講師を務める。日本福音主義神学会、日本宣教会所属。日本ローザンヌ委員会委員。